

# 令和5年度アドバイザー全国大会 30回記念大会

11月25日(土)、全国から200名超が参加！

30回記念大会の今年は「健康で生きがいの持てるまちづくりに貢献～つながり・コミュニティ・スマートフレイル～」をテーマに開催。個人参加に加え協議会単位での集団参加等全国各地からアドバイザー（AD）を中心に200名を超える方々に参加（視聴）いただきました。

辻理事長からは、「2040年に向けた財団活動の展望」と題した「講話」、続く「記念講演」にはフレイル予防研究の最前線で活躍する東京都健康長寿医療センター研究所副部長 村山洋史氏による「フレイル予防の秘訣は“人とのつながり”」と題した講演をいただき、地域共生社会の担い手として地域活動に携わるAD活動の後押しともなるお話しに、多くの参加者から好評をいただきました。

後半では、本誌でもその成果を紹介した「人生100年時代の健康・生きがい新研究会」5部会からの成果報告4題、続いて一般販売書籍「80代からのいきいきライフ」の販促状況を含めた「80歳からの生き方研究会」からの報告が行われました。

当日は、健生わかやまが主催する和歌山市地域担い手養成事業対象「わかやまコンパクト100歳大学」の最終日（卒業式）とも重なり、同大学受講生が集団参加するとともに、「卒業講演」に登壇する國松善次財団副理事長の「講評」を同会場からオンライン中継で実施しました。

今号では、辻理事長「講話」、村山洋史氏「記念講演」の講演要旨を中心に紹介します。

時間	11月25日(土) オンライン開催
12:00～	入場開始 ※申込者へは11/17(金)にオンライン参加招待メールを送付、入場は当日12時から
13:00～13:15	開会挨拶(財団概況含む) ————— 松浦 隆志(財団 常務理事)
13:15～13:45 (30分)	1. 講話「2040年に向けた財団活動の展望」 辻 哲夫(財団理事長、東京大学高齢社会総合研究機構 客員研究員)
13:45～14:35 (50分)	2. 記念講演「フレイル予防の秘訣は“人とのつながり”」 講師 村山 洋史 氏 <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム研究副部長(テーマリーダー)</li> <li>・保健学博士、公衆衛生学修士、看護師、保健師</li> <li>・東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻博士課程卒</li> <li>・主な著書に「“つながり”と健康格差—なぜ夫と別れても妻は変わらず健康なのか—」、「ナッジ×ヘルスリテラシー—ヘルスプロモーションの新しい潮流」(共著) 他</li> </ul>
14:35～14:45	休憩
14:45～15:45 (60分)	3. 「人生100年時代の健康・生きがい新研究会」からの成果報告 (1) 「新研究会」の目的と研究会の経過報告 ——— 進行/小川 文男(「新研究会」主任研究員) (2) 部会からの成果報告 ① 「シニアの活性化について ～女性の社会参加部会+都市と地方の活動モデル部会～」……………江口 郁子(長岡健生) ② 「スマートフレイル」部会……………榮木 照明(健生千葉) ③ 「多世代交流」部会……………八木 一龍(神奈川健生) ④ 「ネットによる“つながり”」部会……………武藤 二郎(健生ネットワーク京都) (3) パネルディスカッション
15:45～16:00 (15分)	4. 「80歳からの生き方研究会」からの報告 ————— 吉田 隆幸(財団 副理事長) ① 一般販売書籍「80代からのいきいきライフ」販売状況報告 ② 「50歳からの生き方研究会」発足・中間報告
16:00～16:15	5. 講評 ～わかやまコンパクト100歳大学の現場から～ ————— 國松 善次(財団 副理事長)
16:15～16:25	閉会挨拶 ————— 吉田 隆幸